



学校教育目標

自ら学ぶ子

「学び続ける子」「共に生きる子」「健やかな子」「浦島の子」「未来を創る子」

4月号 令和6年4月8日



学校Webページへ

「わくわく」いっぱいのがっこう「学幸」に

校長 藁科 直希



正門や校庭の桜が見事に開花し、地域学校協働本部の活動として11月に正門の花壇に植えたチューリップやパンジー、ビオラなどの花々が美しく花開き、子どもたちの入学や進級をお祝いしています。

保護者の皆様におかれましては、お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。

春は、出会いと別れの季節です。3月にこれまで浦島小学校をリードしてきた卒業生や本校の教育に携わってきた教職員とお別れをし、この4月には103名の新入生と新たな教職員を迎えました。令和6年度浦島小学校は、全校児童551名でスタートしました。

令和6年度本校は、105周年を迎えます。これまでの浦島小学校の良き伝統を大切にしつつ、新しい風を取り入れ、子どもたちや地域の実態、時代の変化に合わせた学校づくりを子どもたちや保護者、地域の皆様と共に進めてまいります。

色鮮やかな花々を目にしたり、心地よい春の日差しや風を感じたりすると、「わくわく」した気持ちが沸き上がってきます。子どもたちにとって、新しい生活の始まりは、「わくわく」と「どきどき」でいっぱいではないでしょうか。程よい「どきどき」は大切ですが、「どきどき」が少しずつ「わくわく」に変わり、毎日子どもたちが、「わくわく」した気持ちで学校に来てくれたら幸せです。「わくわく」「どきどき」など同じ語を繰り返す言葉、気持ちや様子を表す言葉、春をイメージする言葉など、他にもどんな言葉があるのか、お子さんと一緒に考えるのも、お子さんの「わくわく」につながるのではないのでしょうか。わたしたち教職員一同も子どもたちに胸いっぱいの「わくわく」と、学ぶ幸せを届けられるよう、日々の教育活動に取り組んでまいります。

そして、春の色とりどりの花のように、子どもたち一人ひとりが自分だけの花を咲かせることができるよう、たくさんの可能性の種をまき、保護者、地域の皆様と共に、子どもたちにたっぷりの愛情を注いでまいります。

浦島小学校のシンボルの「かめ」のように目標に向かって、「こつこつ」と着実に歩んでまいります。本年度も本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。